

特別企画 間伐材のサンタクロース 報告

【主旨】

- 1) 環境問題のひとつとして、千葉県でも問題となっている間伐材についての理解を深めてもらい、子供たちに残せる未来環境について考えてもらうきっかけとする。
- 2) 地元の方々にご参加いただくイベントにすることにより、地域の活性化を図る。
- 3) 同時に参加いただく皆さんにも楽しんでもらえるイベントとする。

【開催期間】

2009年 11月・12月

【開催店舗】

仏蘭西料理 貝殻亭・Le jardin du Soleil・山椒房・清祥庵

【実施内容】

- ① 村上北小学校とのコラボ
- ② 間伐材のサンタクロース作り教室
- ③ みんなでつくろう 間伐材のサンタクロース

【ご協力いただいた企業・団体】

千葉県森林組合北総支所

八千代市立村上北小学校

【告知方法】

弊社HP 専用サイトによる告知

ukiuki新聞 11月20日号、12月4日号 広告にてイベント紹介

地域新聞 12月4日号（東葉、佐倉西版）広告にてイベント紹介

【実施事項の結果報告】

① 村上北小学校とのコラボ

千葉県森林組合北総支所をお願いして、処理に困っている間伐材を特別価格にて分けていただきました。弊社から間伐材 30 本を引き取りに伺い、弊社内で 15cm 程度に裁断しました。その木材を村上北小学校に持参しました。その木材の切り口に、村上北小学校の全校生徒さん 142 名がサンタクロースやトナカイなどクリスマスにちなんだ絵を描いてくださいました。（製作に必要な材料は当社で手配いたしました。）その人形を 12/6～12/20 の期間、貝殻亭リゾートの各店周辺に展示し、来店されるお客様に披露させていただきます。12/21（月）に学校に返却し、生徒さんたちのお家でクリスマスを楽しんでいただきます。

子供たちの描いた絵は、生き生き、のびのびとしてお客様に好評です。

様子を見に来られた教頭全先生からは、生徒さんたちが喜んで絵を描いてくださったことを伺い、是非また来年も声をかけてほしいとの有難いお言葉を頂戴しました。

【各店周囲に展示させていただいた間伐材のサンタクロース】



② 間伐材のサンタクロース作り教室

貝殻亭リゾート内で、ご家族で間伐材にサンタクロースやトナカイの絵を描こう！という教室を開催しました。参加の募集は弊社のHPよりメールにてお申し込みいただくかたちにしました。ご参加いただいた1グループから500円を頂戴し、その半額を環境保全活動を行っている団体に寄付させていただくことにしました。

日時 11/23～12/8 10時～11時

場所：貝殻亭リゾート内ソレイユ2階カフェスペース

参加者 弊社HPに応募されたご家族 8組 25名様

1人で2つお作りいただき、1つはお土産、もう1つは貝殻亭リゾート各店に展示させていただきました。

ご持参いただいたもの：クレヨン・パステル・クレパスなどとB・2Bなど柔らかい鉛筆

当日の状況

絵を描いてもらう前に、何故間伐材を使うことにしたのかという説明をして、取りかかってもらうことにしました。割り箸の問題などご存知の方もいらっしゃる、身近な問題なのだと改めて認識していただいたのではと思います。

お子様連れだけではなく、ご夫婦で参加された方もいらっしゃる、年代を問わず楽しんでいただけたのではないかと思います。普段、絵を趣味にしている方々の上手な絵や、小さな子供さんの思い切りの良い絵ができあがりました。「家族で揃って何かを作る機会があまり無いので、良い思い出作りになります。」とおっしゃっていただいた時に、この企画の意図が伝わったのではと感じました。思い出のひとコマになればと記念撮影をして、参加された皆様にメールにて画像を送付させていただきました。

【サンタクロース作り教室のひとコマ】



③ みんなでつくろう 間伐材のサンタクロース

貝殻亭リゾートご来店のお客様で、サンタクロース作りに参加されたい方は、スタッフにお声をかけていただき、お作りいただいた間伐材を展示させていただこうと企画したが、残念ながら不調に終わった。それだけ時間がある方が少ないという点、また店頭での訴求ができていない点などが要因。その中で興味を示されたお客様に間伐材をお持ち帰り、自宅で絵を描いて飾りたいという方もいらっしゃったので、そういう方には間伐材をお渡ししました。さらに自宅で近所のお友達と集まって作ってくださり、お持ちいただいたお客様もいらっしゃいました。

次回への課題

今回は全てが初めてのことで、いろいろと準備に手間取った。

間伐材の入手経路？ 絵の材料には何をつかうか？ 屋外で雨に濡れても大丈夫か？ 小学校にお願いできるか？ など不明なことが多く、詳細を決定するまで時間がかかった。

当初は水性ペンキ、アクリル絵具などで描いてもらう予定であったが、子供たちに使いやすい材料は何かと考え、パステルを第一候補に、クレヨン、クレパスなどで描いてもらうこととした。最後に定着材のスプレーをかけることで屋外でも展示可能と判断した。(実際に試してみた結果)

東金まで間伐材を受け取りに行き 180cm の間伐材を 30 本ほど運ぶには、現状の社用車でギリギリの状況。これ以上の量となると一往復では難しいと思われる。同量を弊社の作業所で裁断するには 3 日ほどかかり、また間伐材は伐採後、山に放置されているようで、一度水洗いして表面の汚れを落とす必要がある。当初の予想よりもかなり手間がかかってしまった。

【学校とのコラボにおいて】

小学校ではクレヨンを使用するのは低学年までで、高学年は水彩になるため、弊社でパステルを7色合計 270 本ほどと定着材のスプレー3 本を購入し学校に持参した。これも単色での発注となるため 10 日ほど必要となり予想以上に時間がかかった。今後も製作をお願いする際には、余裕を持って材料の必要数を手当てしておく必要がある。

本来であれば作っていただいたサンタクロースの数量によって、エコキャンドルのように寄付につなげることが出来ればと思ったが、予想以上に経費がかかりそこまでの余裕がなかった。次回に向けての課題のひとつと思われる。

【サンタクロース作りにおいて】

社内で結論を出し、ひと月程度で実現にこぎつけたが、詳細が決まっていないと告知することが出来ないため、全体的に告知期間が足りなかったと思われる。(チラシの作成など?)

また告知の際に、画像などがあれば分かりやすいが、「間伐材のサンタクロス」のタイトルだけではイメージが湧かないのではと思われる。次回では今回撮影した画像を有効に使用したい。各店においてサンタクロス作りを積極的に告知する必要あり。

最後に

サンタクロス作りのお客様 8 組の寄付金 2,000 円をエコキャンドルの際の寄付金 25,500 円と合わせて合計 27,500 円を社会福祉協議会に 12 月 24 日に寄付させていただきました。ご協力をいただきました皆様に厚く御礼申し上げます。